



	プロジェクト名	SXSW での出展希望内容	メンバー
1	<p>レーザーポインタを用いた家電・情報の新しい操作技術</p>	<p>キャッチコピーは「光で家電と情報を操る指揮者になろう」。本作品では、レーザーポインタを使った指示やジェスチャによって、様々な家電や情報を直感的に操るといふ新しい技術をデモと共に展示する。</p> 	<p>湯川大雅 (ゆかわ たいが) 愛知県立大学情報科学部 山口栄樹 (やまぐち えいき) 愛知県立大学情報科学部 富久剛志 (とみひさ つよし) 愛知県立大学情報科学部 以上 3 名</p>
2	<p>A mazing!! maker “MAZE STEM TOY” (論理的思考を養うことができる迷路作成キット「迷路の STEM 教材」)</p>	<p>「A mazing!! maker」とは、子どもから大人まで、だれでも簡単に迷路を作ることができる迷路作成キットである。迷路を作り・遊び・考える過程で論理的思考を養うことができる。世界に類を見ない“未来の STEM (サイエンス・テクノロジー・エンジニアリング・マスマティック) 教材”を出展する。</p> 	<p>坂元律矛 (さかもと りづむ) 名古屋工業大学工学部 以上 1 名</p>

<p>3 走破性の高い小型軽量レスキューロボットとバーチャルリアリティを活用した遠隔操作システム</p>	<p>本展示では、レスキューロボットの国際競技ロボカップで好成績を収めたロボットと、バーチャルリアリティを活用した遠隔操作システムを展示する。来場者はロボットの遠隔操作を実際に体験することができる。</p>	<p>木谷真 (きたに まこと) 名古屋工業大学大学院工学研究科 星野圭哉 (ほしの けいや) 名古屋工業大学工学部 戸谷美風 (とたに みふう) 名古屋工業大学工学部 以上 3 名</p>
<p>4 New Biosphere Project (人工生態系をシミュレートしたメディアアート作品の展示)</p>	<p>ALIFE (アーティフィシアルライフ (人工生命)) をテーマとした「人工生態系」をシミュレーションした2つのメディアアート作品の展示。</p>	<p>加藤明洋 (かとう あきひろ) 株式会社 HakbeeLanka 永松歩 (ながまつ あゆむ) フリーランス 加藤瑞輝 (かとう みずき) 中京大学工学部 以上 3 名</p>

5 SNIcs
(新生児生体情報の高精度・非拘束計測による解析結果提示サービス)

水晶振動式荷重センサを搭載したシート型の計測デバイスの開発事業を提案。従来の装着型の計測機器によるデメリットを解消する、新生児生体情報の高精度・非拘束計測による解析結果提示サービス。



渡邊史朗 (わたなべ しろ) 以上 2 名
名古屋大学工学部
中西悠介 (なかにし ゆうすけ)
名古屋大学大学院工学研究科